令和3年産米の検査結果(確定値)(青森) (令和4年10月31日現在)

青森県における令和3年産米の検査結果(令和4年10月31日現在)をお知らせします。

検査概況

1. 検査状況

10月31日現在の検査数量は、水稲うるち玄米で 201,118トン(前年同期比 84.4%) となっています。

平成26年度から検査対象となった飼料用もみは 14,633トン、飼料用玄米は 36,903トンとなっています。

2. 品質概況

(1) 10月31日現在の水稲うるち玄米の 1 等比率は 92.2 %となっています。

1等比率(%)	3年産	2年産	元年産	30年産	29年産
各年同期	92.2	93.5	90.3	96.2	92.9
各年最終	92.2	93.5	90.3	96.2	92.9

(2) 2等以下に格付けされた主な理由は、被害粒、着色粒及び形質によるものです。

格付理由	2等以下	総検査数量に対する割合
被害粒	34.1%	(2.66%)
着色粒	32.1%	(2.50%)
形質	28.7%	(2.24%)

お問合せ先

東北農政局青森県拠点担当者:石黒・芦沢

TEL 017-777-3512(ダイヤルイン)

FAX 017-723-3840

令和3年産米の検査結果(確定値)

(青森)

(令和4年10月31日現在)

1 検査数量

(単位:トン)

		年 産				
種	類		令和3年産	対前年 同期比 (%)	令和2年産	令和元年産
	う	水 稲	201,118	84.4	238,195	228,313
玄	る	陸稲	_	ı	I	_
	ち	醸造用	1,215	86.0	1,413	1,511
	ŧ	水 稲	742	85.9	864	813
米	ち	陸稲	_	ı	I	_
	計		203,075	84.4	240,472	230,637
飼	:	もみ	14,633	166.4	8,793	9,090
料 用	玄 米		36,903	179.1	20,610	21,167

注:1) ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合があります(以下全ての表で同じ。)。

2 期別検査数量

(単位:トン)

		期	別	令和4年	令和3年		
				10月31日現在	10月31日現在	(A)-(B)	
種	類			(A)	(B)		
	う	水	稲	201,118	162,640	38,477	
玄	る	陸	稲	-	ı	1	
	ち	醸道	造用	1,215	1,194	21	
	ŧ	水	稲	742	672	70	
米	ち	陸	稲	-	-	1	
		計		203,075	164,507	38,568	
料料	飼しもみ		14,633	13,880	753		
用		玄 米		36,903	33,415	3,489	

注:各期とも検査数量の累計です。

^{2)「0」}は単位に満たないもの、「-」は事実がないものを示しています(以下全ての表で同じ。)。

3 水稲うるち玄米の等級別比率

(単位:トン、%)

等級	検査数量	等	級 別	比 率 (%)
年 産	(トン)	1 等	2 等	3 等	規格外
令和3年産	201,118	92.2	6.7	0.6	0.4
サ州の十座	<162,640>	<91.7>	<7.7>	<0.5>	<0.1>
令和2年産	238,195	93.5	4.9	0.9	0.8
71/11/2 十/生	(238,195)	(93.5)	(4.9)	(0.9)	(0.8)
令和元年産	228,313	90.3	7.5	1.1	1.1
节和几千座	(228,313)	(90.3)	(7.5)	(1.1)	(1.1)
3年産 - 2年産(ポイント)		-1.3	1.8	-0.3	-0.4
3年産 - 元年産(ポイント)		1.9	-0.8	-0.5	-0.7

- 注:1) 令和3年産の下段の<>書きの数字は、令和3年10月31日現在の値です。
 - 2) 令和2年産及び令和元年産の上段の数字は、同期(10月31日現在)の値です。
 - 3) 令和2年産及び令和元年産の下段の()書きの数字は、最終(翌年10月末日現在)の値です。

4 主な産地品種銘柄別検査数量(水稲うるち玄米)

(単位:トン、%)

品種	産 地	検査数量	等	級 別	比 率 (%)
口口 作里	连 地	(トン)	1等	2等	3等	規格外
まっしぐら	青森	167,118	93.4	6.2	0.3	0.0
つがるロマン	青森	20,539	86.2	12.5	1.3	0.1
青天の霹靂	青森	9,417	95.9	4.1	0.0	ı
あきたこまち	青森	1,419	97.2	1.6	1.2	0.0
ほっかりん	青森	37	80.8	14.3	4.9	_